

母乳育児の基本 なぜ母乳が必要だったか？

母乳でしか救えなかった赤ちゃん！

母乳栄養の凄さ！粉ミルクで救えなかった命！母子分離ではなく、母子同室がなぜ母乳育児に必要なのか？母乳育児推進はなぜ始まったのか？母乳栄養の必要性に気づかされた低出生体重児。新生児医療に不可欠となった母乳栄養、そして、低出生児だけでなくすべての赤ちゃんに母乳栄養は大切なものと、今から26年前1992年「母乳をすすめるための産科医と小児科医との集い」が開かれました。（現母乳シンポジウム）長い年月を経て、母乳育児推進から母乳育児支援するという認識になり、誰でも母乳育児が当たり前にできる世の中へ変わりつつあります。そのために、支援専門家であれば、背景をしてしっかり知り、母乳の成分や大事なポイントを押さえ母乳哺育支援に役立ててください。

母乳育児から母乳育児支援に広がり、思い込みや誤解をいませんか？母乳栄養から母乳育児、そしてEBMに当てはめきれない育児支援はNBMと言う理解。専門家としての知識と理解を深め、母乳育児支援をするには、知っておくべき基本学習です。

このセミナーは、母乳育児支援・母子支援に携わる医療者従事者 専門家・コメディカルの方対象の内容となります。



日程 **2018年4月21日（土）**
時間 **10時～16時00分（受付9:40～）**
会場 **大阪ドーンセンター 特別会議室**

【講師】

橋本武夫 小児科医 *若楠児童発達支援センター長

氏家二郎 小児科医 *国立病院機構福島病院院長

【主催】母乳育児・子育て支援プチブレスト
(協力) ははこ助産院

母乳育児の基本セミナー

☆申込方法

※先着順受付
受付後、詳しいご案内を返信します。

☆HP申込フォーム

プチブレスト 検索 →  クリック
<http://petitbreast.com/order/>



☆メール申込 info@petitbreast.com

- ①お名前 ②資格 ③年代 ④所属施設
- ⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦連絡先(携帯)
- ⑧メールアドレス

*複数名でのお申し込みの場合は、全員の
①②③をお書きください。

定員：先着 100名

対象：医療従事者 保育関係者
子育て支援関係者 専門家

参加費： 1人 / 5500円 (税別)

2名以上申込/ 5000円 (税別)

*グループ参加は優待参加費です。



(会場) 大阪ドーンセンター5F 特別会議室
京阪「天満橋」駅、地下鉄谷町線「天満橋」駅1番出口から東へ約350m
JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m

【企画・主催】
株式会社プチブレスト

母乳育児/子育て支援活動

www.petitbreast.com

お問合せ

090-8514-2556

母乳育児/子育て支援



橋本武夫 小児科医

社会福祉法人若楠児童発達支援センター長

1966年久留米大学医学部卒業、同大学小児科学教室入局。1971年国立岡山病院小児科国内留学。1972年聖マリア病院新生児科医長。1983年同病院副院長。1986年心身障害者施設社団法人若楠療育園理事。1994年聖マリア病院母子総合医療センター長。2004年同センター統括。2008年聖マリア学院大学教授、聖マリア医療福祉研究所所長。

(先生の一言)

「鳳は群れず」恩師の言葉を胸に、自分の思う医療をひたすら追求。たとえ誰もやっていないことでも、患者さんの声を聞き、自分でしっかり考えどんなことでも決めたことはやってきました。やってみてダメなら、そこで戻せばいい。小児科学の根幹は育児学です。いま我が国の子どもにまつわる社会問題を考えると、新生児科医の果たす役割りの重要性をあらためて痛感しています。こんな時代だからこそ、母乳育児の原点をしっかりと学び、新生児の生理を理解して支援しましょう。

氏家二郎 小児科医

独立行政法人国立病院機構福島病院院長

1977年 福島医大医学部卒業、同大学小児科学教室に入局。1978年 同大学附属病院新生児医療チームに所属。1986年 国立郡山病院小児科医長。1989年 福島医大小児科学教室助手。1995年 福島医大附属病院新生児集中治療部講師。1999年 福島医大附属病院周産期母子医療センター助教授。2004年 国立病院機構福島病院副院長。2010年 国立病院機構福島病院院長。

(先生の一言)

患者さんや家族を始め、地域社会の皆様、そして職員も納得のゆく医療の提供を常に心掛けております。新生児集中治療室でいろいろな病気の赤ちゃんを診てきたなかで、病気をのり越えるために母乳栄養が如何に大事であるかを、多くの場面で実感しました。これがきっかけとなり母乳育児の素晴らしさに目覚め、支援活動を展開するうちに当院はBFHに認定されました。この一連の経緯は、母子間のみならず支援する側の者同士の絆も形成してくれました。ここにも母乳育児の不思議な力を感じます。

(主なプログラム) 内容・順番は一部変更の場合もあります。

10:00~12:00 講師：氏家二郎

なぜ母乳なのか？NICUの赤ちゃん、母乳栄養による罹患の低下、母乳中の栄養素、初乳の特徴、免疫細胞 他

13:00~15:30 講師：橋本武夫 (途中休憩あり)

母乳育児の歴史、新生児の不思議、胎児の驚くべき能力、米國小児科学会に振り回された育児、母乳育児支援は科学的根拠だけではない、マニュアル専門家の誤解、母乳不足の誤解 他

15:30~16:00 質疑応答

16:00 終了